

令和7年度 門真市公民連携デスク地域課題解決支援実施事業

課題概要説明シート

タイトル	若者・女性がいいきと活躍できるまちづくり
概要	本市では、若年層、特に子育て世代の市外転出の抑制と、地域への定着促進を目指しています。 その一環として、子育て中の女性をはじめとした若者が、ライフステージに応じて無理なく働き続けられる環境づくりを推進するため、子育て期の女性等が働きやすい地域の就労環境を創出・改善し、地元企業との新たなつながりを生み出すような取組を募集します。 ※いただいた提案について、地元企業の協力が必要なものについては、当該企業との協議・合意のうえでの実施となります。
解決したい課題	【現状（背景・課題等）】 本市では、少子高齢化の進行とともに、転出超過の状態が続いており、特に、20～30代の女性の転出超過が顕著で、同世代の減少に伴い出生数も大幅に減少し、将来的な地域の活性化や持続可能性に大きな影響を及ぼしています。 また生産年齢人口の減少により、企業の人手不足は厳しさを増しており、特に中小製造業は人材確保に苦慮しています。 そのような中、女性や若者、外国人など新たな人材確保の選択肢に広げることにより挑戦する企業も多数存在するものの、そのための環境整備等に対する投資やノウハウの不足等が障害となり、うまく進められていないケースも多々見られます。 こうした状況が、門真市からの転出を招く一因となっており、地域の中で「子育てしながら働ける」「将来に希望が持てる」仕組みづくりが急務となっています。
	【実現したい未来】 本市に暮らす若者や子育て世代が、ライフステージに応じた柔軟な働き方を選びながら、地元で安心して働き・暮らし続けられる地域社会を目指します。その実現に向けては、次のような姿を描いています。 ■子育て期の女性がキャリアを継続・再開しやすい就労環境が整備されている ■地元企業が「働きやすさ」や「多様な働き方」に取り組み、若者・女性の就職先として選ばれる存在になっている ■住民と企業が連携し、地域の中で人と仕事がつながる新たなコミュニティや仕組みが育っている こうした未来に向けて、公民連携による新たな取り組みの創出を期待しています。

希望する提案	若者・女性がいいきと活躍できるまちづくりに向けて、次のような提案を希望します。 ①仕事と育児をつなぐマッチング機会の創出 子育て世代と地元企業をつなぐ就業体験、職場見学、企業説明会、相談会などのイベントや仕組みの構築。 ②子育て世代のニーズにもとづく企業への意識改革や伴走支援 企業が持つ課題のヒアリングから子育て世代のニーズ等の情報共有、改善策のアドバイスなど、受け皿となる企業の意識改革や伴走支援を通じて、受け入れ体制を地域全体で底上げ。
市が提供できる リソース	
市が提供できる メリット	■市との連携事業として、市HPや市公式SNS（X・Instagram・LINE）で広くPR します。